

# 中東遠編

## 静岡県日本一巡り観光ルート

今回のコラムも前回から引き続き、静岡県の日本一を中心に巡る観光ルートを作成しました！前回のコラムでもお伝えしましたよう、統計データ等から分かる静岡県の日本一はまだあります！

…ということで、今回は中東遠地域を中心に静岡県の日本一や有名なスポットを紹介したいと思います。中東遠地域は県内最大の平野部が形成されている自然豊かな地域です。そんな中東遠地域にはどんな日本一があるのでしょうか？それでは出発！

スタート

ふくで

\*\*\* 福田漁港(磐田市) \*\*\*

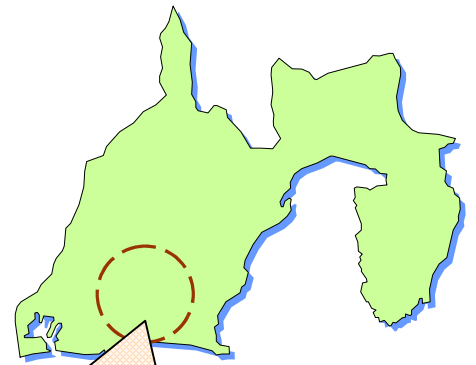
磐田市にあるしらす漁が有名な漁港です。

釣りをする人の姿も多く見られます。

ここで朝日を見ながら、朝食というのもいいですね。

ちなみに静岡県は朝食開始時間が日本一早い都道府県です。(平成28年 社会生活基本調査より)

\*\*\*



今回はこのあたりを中心に御紹介します！

社会生活基本調査とは、1日のうちどのくらいの時間を仕事や家事に使っているか等を調べる調査です。この調査から旅行によく行く都道府県やボランティアに熱心な都道府県等も分かります。

車で約20分

10歳以上の人の平日の平均朝食開始時刻が早い都道府県

1位	静岡県	6時55分
2位	福島県、栃木県、新潟県、岐阜県	6時57分
平均	-	7時07分

出典：平成28年社会生活基本調査（総務省統計局）

\*\*\* 旧見付学校(磐田市) \*\*\*

現存する日本で最も古い木造擬洋風小学校です。明治8年(1875年)に完成し、開校式があげられました。

ここは国の史跡にも指定されています。

\*\*\*

\*\*\* 静岡県小笠山総合運動公園エコパスタジアム(袋井市) \*\*\*

2019年には、小笠山総合運動公園エコパスタジアムで日本をはじめ、各国の代表によるラグビーワールドカップが行われます。

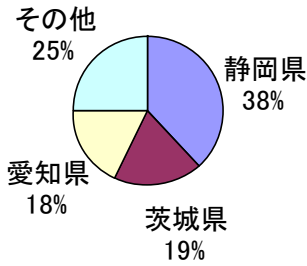
また、エコパスタジアムの周辺は自然豊かなので散策にも向いています。

\*\*\*

車で約20分

# 昼食

温室メロン(アールスメロン系)作付面積の  
全国に占める割合(平成 29 年)



出典:「平成 29 年産指定野菜(秋冬野菜等)及び  
指定野菜に準ずる野菜の作付面積、収穫量及び出荷量」  
農林水産省

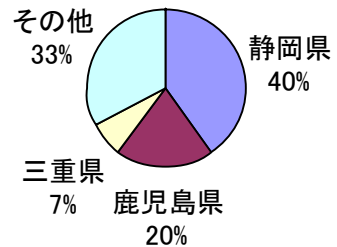
\*\*\* たまごふわふわ(袋井市) \*\*\*  
「たまごふわふわって何…?」と思った方もいるか  
もしれません。実はこれ、料理の名前です。  
袋井市の新名物で、日本で最も古いたまご料理  
とも言われています。  
話は変わりますが、静岡県は温室メロンの作付面  
積等が日本一です!  
袋井市は、メロンの産地としても有名なので  
デザートにメロンというのもいいですね。

車で約60分

\*\*\*\*\*

あわがたけ  
\*\*\* 粟ヶ岳(掛川市) \*\*\*  
山肌に大きく「茶」と書かれている山です。  
見たことある!という人も多いのではないのでしょうか?  
標高は 532 メートルで、山頂からは広大な茶園が  
見下ろせます。  
茶の栽培面積日本一の静岡県。この山に登れば、  
静岡の茶の栽培がいかに盛んか体感できるはず。  
\*\*\*\*\*

茶栽培面積の全国に占める割合(平成 30 年)

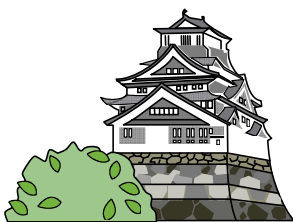


出典:「平成 30 年果樹及び茶栽培面積(7月 15 日現在)」  
農林水産省

車で約50分

ゴール

\*\*\* 掛川城(掛川市) \*\*\*  
室町時代、駿河の守護大名今川氏が、家臣に命じて築城  
させたのがこのお城のはじまりです。  
現在の掛川城は、平成6年(1994年)に日本初の  
本格木造天守閣として復元されたものになります。  
\*\*\*\*\*



中東遠地域にも文化や食に関してのさまざまな日本一があるとお分かりいただ  
けたでしょうか?また、文中でも少し触れましたが、このあたりは 2019 年の  
ラグビーワールドカップの会場の1つにもなっているので今話題のスポットです!  
秋も深まってきた行楽シーズン。せっかくなら統計データを参考に県内で  
日本一を体感してみてもはどうでしょうか?

参考:磐田市観光協会 HP、袋井市観光協会HP、掛川市観光協会HP